

## 民主党がバイデンに反旗、アフガン「災難」背後の「怠慢」を調べよ

民主党は、バイデンの「途方もない失態はクビに値する」と主張

NeonNettle

August 20, 2021



数名の民主党議員が、今、ジョー・バイデンに反旗を翻し始めている。これは彼の「怠慢」のために、アフガニスタンが、タリバンの手に落ちてしまったことに対するものである。

バイデンは、月曜日、アメリカ人民に呼びかけ、アメリカの軍事撤退の中で、タリバンの驚くべきアフガニスタンの占領が起こったことについては、「責任は私にある」(buck stops with me) とは言った。

しかし、彼はすぐさま、自分以外のあらゆる人々に、責任をなすりつけ始め、そこにはドナルド・トランプ大統領、タリバン自身、そしてアフガン人さえ含まれていた。

よく訓練された「トランプが悪い」演説にもかかわらず、彼のなすりつけ戦術は、彼自身の民主党メンバーの間でさえ失敗した。

今週になって、民主党議員たちは、アフガニスタン情勢を急速に悪化させ始めて、大きな失態を演じた、彼ら政府の頭を咎め始めている。

多くの民主党員は、ホワイトハウスからの返答と、恐るべき危機をもたらした、バイデン政権の決定に対する調査を求めている、と The Hill は報じている。



下院外交問題委員会委員長 Gregory Meeks（民、NY）は、バイデン糾弾の民主党員の一人。

民主党議会メンバーの一人は、正直に話すために匿名を希望し、「私は狼狽し、憤懣やるかたなく、個人的に多くの下院民主党員に話したが、皆同じように感じている」と、話した。

「この光景は全く野蛮で、いかに国家や国防省が不手際で、完全に、出国や人々の脱出に失敗したか、全く弁解の余地がない」と、この議員は息巻いた。

「誰かが本当に、スイッチを押すのを忘れて寝ていたのだろう。

「責任者は誰なのか本当に知りたい。

「どこでボールが落とされたのだ？」

「その人間は、責任を問われねばならないからだ」と、議員は加えて言った。

「少なくとも一人の人間、あるいはグループが、これほどのへまをやったからには、これはクビの問題だ。」

The Hill は、同じような感情が民主党の幹部会で共有されており、多くの人々が、政権内部の者たちの責任だと考えていた、と言っている。

「この政権が、アメリカ人民と議会に対し、そのアフガニスタン戦略について、透明性を示すことが絶対的に要求される」と、下院外交問題委員会チェアマンのグレゴリー・ミー

クスは、声明で言った。<https://foreignaffairs.house.gov/2021/8/chairman-meeks-to-hold-hearing-on-situation-in-afghanistan>

ミークスは、火曜日、彼の委員会がアフガニスタンの崩壊について、近く公聴会を行う予定だと言い、そのとき、国務長官アントニー・ブリンケンと、国防長官ロイド・オースティンが、証言に呼ばれる予定だと言った。

外交関係委員会の民主党委員は、これに合意した。

この委員会は、民主党上院議員の Bob Menendez (ニュージャージー)を先頭とし、今週には、「政策の実行と情報部の失敗」に関して、政府が撤退したことを調査すると宣言した。

ある厳しい声明で、メネンデスは、「議会は繰り返し、アフガン防衛隊と安全保障軍は、職務についており、戦うための、軍隊、装備、それに士気は完全だと言っていた」と言った。

<https://www.nytimes.com/live/2021/08/17/world/taliban-afghanistan-news?smtyp=cur&smid=tw-nytimes#democratic-senators-pledge-to-investigate-bidens-afghanistan-withdrawal>

「この軍隊が、アメリカを支える数十億ドルが支出されていながら、これほどあっけなく崩壊するとは、全くの驚きだ。

「アメリカ人とアフガン人は明らかに、その真実を話されていなかった。」

バイデンの演説に先立って、民主党議員 Vicente Gonzalez は、こうツイートした：

<https://www.nytimes.com/live/2021/08/17/world/taliban-afghanistan-news?smtyp=cur&smid=tw-nytimes#democratic-senators-pledge-to-investigate-bidens-afghanistan-withdrawal>

「これを隠す方法はない。アフガニスタンの情勢は、この政権にとって、もう一つの恥さらしだ。

「撤退は確かに容易いとは言えなかった。しかし、こんなことになる必要はなかった。」

「アメリカは、我々のパートナーや、安全の同盟者を救助し、我々の国家安全保障を保護するために、全力をつくさねばならない。」

The Hill は、何人かの他の民主党メンバーも、同じように厳しかったと言っている。

議員の Seth Moulton（民、マサチューセッツ）も、この「災難」を「避けられるもの」だったと言っている。

上院外交関係委員会チェアマンのロバート・メネンデスは、「明かにバイデン政権は、急速なアメリカの撤退の意味するものを、正しく判断できなかった」と言った。

Jim Langevin 議員（民、ロードアイランド）は、今起こっていることを「破局」catastrophe と呼んだ。

下院兵役委員会の役員 Langevin は、Foreign Policy に執筆し、「この怠慢は、政権の最期と言ってよいものだ」と嘆いた。

「私は今それを目にして失望している。」

アフガンの住民たちが、出発するアメリカの飛行機にぶら下がって、この国から逃げようとしている絶望的な光景が、最近、世界を震撼させた。

何人かは、何百フィートもの高さから落ちて死んだ、と The Blaze は書いている。

また、ある者は、飛行機の着陸装置にしがみついて死んだ。

アフガンの女性たちは、この新しい政権下での過酷な扱いを予想して、彼らの新しい現実には絶望しかないと考えている。

数千の米軍が、アフガニスタンのカブール空港に押し戻され、数十人のアメリカ市民とアフガンの翻訳者たちが、救出を確保された。

これは、タリバン軍がアフガニスタンを、驚くべきスピードで制圧し、この国の支配をもぎ取った結果であり、数日前に、バイデンが「とうていありえない」と言っていた結末である。

この大失策はおそらく、アメリカ政権の、考え得る最大のマイナス要素である。

この時点で、政治的風景の様子は、完全に変わってしまったと思われる。

——以上

## [Greatchain 訳注]

現在のアフガニスタンの、まさに**地獄のような有様**を伝える、これは一例である。NeonNettle や Infowars では、この目を覆うような光景が、頻繁に報道されている。どうして**これほど異常なことが**起こるのか。またどうして、バイデン政権は、タリバンを故意に誘導したかのように見えるのか？ これは無意識のレベルの誘導であり、協力だと考えてよいだろう。タリバンは明らかにサタン主義者であり、アメリカに敵対するようで、協力している。バイデンは自ら、「サタンと言われても平気だ」と言った。タリバンも同じであろう。これが変わった見方でないことは、今日の Infowars の記事、「**世界を支配している Satanists (サタン主義者、信奉者) が、生テレビで自らを明らかにする**」からわかるであろう。

その下には、別の記事で「**アメリカは、トランプ体制が、アメリカの子どもたちを、恐ろしい Covid ワクチンから保護してくれることを求めている**」と、言っている。なぜ我々はワクチンに反対するのか？ それは、すでに歴然と有害性が証明されているだけでなく、この先、どれくらい恐ろしいことを起こすかわからない異物を、人の身体に取り込むべきではないからである。これは、(機械でない) 一つの小宇宙である我々の身体に、何も考えず、**サタンを取り込むこと**と同じである。この比喩が現実であることが、今わかってきた。そして、サタン主義者たちは、おそらくそれを知っている。